

## 盛土・切土等に関する工事の概要書

(1) 工事主住所氏名						
(2) 設計者住所氏名						
(3) 工事施行者住所氏名						
(4) 土地の所在地及び地番 土地の代表地点の緯度経度		(緯度： 度 分 秒、 経度： 度 分 秒)				
(5) 造成等を行う土地の面積		平方メートル				
(6) 工事着手前の土地利用状況						
(7) 工事完了後の土地利用						
(8) 盛土のタイプ		平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土				
(9) 土地の地形		溪流等への該当 有・無				
(10) 工 事 の 概 要	イ 盛土又は切土の高さ	メートル				
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	平方メートル				
	ハ 盛土又は切土の土量	切土				立方メートル
		盛土				立方メートル
	ニ 擁壁	番号	構造	高さ	延長	
				メートル	メートル	
	ホ 崖面崩壊防止施設	番号	構造	高さ	延長	
				メートル	メートル	
	ヘ 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長	
				センチメートル	メートル	
	ト 崖面の保護の方法					
	チ 崖面以外の地表面の保護の方法					
リ 工事中の危害防止のための措置						
ヌ その他の措置						
ル 工事着手予定年月日	年 月 日					
ロ 工事完了予定年月日	年 月 日					
ワ 工程の概要						
(11) その他必要な事項						

- (注) 1 宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号）の規制を受ける場合は、本用紙を記入すること。  
 2 (1) 欄の工事主、(2) 欄の設計者又は(3) 欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入すること。  
 3 (1) 欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名ほか、当該法人の役員住所氏名を記入すること。  
 4 (2) 欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、氏名の横に○印を付すこと。  
 5 (3) 欄は、未定のときは、後で定まつてから工事着手前に届け出ること。  
 6 (4) 欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従つて測量し、小数点以下第一位まで記入すること。  
 7 (8) 欄は、該当する盛土タイプに○印を付すこと。（複数選択可）  
 8 (9) 欄は、溪流等（宅地造成及び特定盛土等規制法施行令（昭和37年政令第16号）第7条第2項第2号に規定する土地をいう。）への該当の有無のいずれかに○印を付すこと。  
 9 (11) 欄は、宅地造成又は特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入すること。